

東京外かく環状道路とまちづくりに関する連絡会 第 17 回幹事会の開催結果について

1. 会議概要

- 1) 日 時 平成 14 年 3 月 4 日 (月) 午後 6 時 ~ 7 時 30 分
- 2) 場 所 東京都庁第 1 本庁舎 4 2 階北側特別会議室 B
- 3) 内 容 第 16 回幹事会 (平成 13 年 12 月 27 日) の議事確認
沿線区市長意見交換会について
東京環状道路有識者委員会について
P I 外環協議会 (仮称) 準備会について
その他

2. 会議の主な内容

- 1) 第 16 回幹事会の議事確認について
(事務局) 事務局より説明。
< 質疑なし。 >
- 2) 沿線区市長意見交換会について
(都) 1 月 15 日 (火) に開催された沿線区市長意見交換会 (以下、意見交換会という) について、沿線区・市長から出された主な意見を報告。
< 質疑なし。 >
- 3) 東京環状道路有識者委員会について
(国) 東京環状道路有識者委員会 (以下、有識者委員会という) については、1 月 25 日 (金) に第 3 回が開催された。
会議に先立ち、上石神井商店街振興組合と北野不動産管理研究会の 2 つの地元団体の方から外環計画に関するご意見を伺った。
会議では、当面、現在までの P I プロセスについて集中的に審議し第一段階のまとめを行うこと、その後、これからの P I プロセスについて審議・評価・助言することが確認された。
会議終了後、委員が大泉ジャンクションから東名高速ジャンクションまでの計画地域を視察した。
また、次回から一般の方の傍聴も認めることとなった。
(区・市) 第 3 回において、区・市で外環についての住民への説明が少ないのではないが、区・市の責任は重大だというような発言が委員からあったと聞いている。
区・市にはそれぞれ、過去の経緯もあり、これまでの取組みについてきちんと委員に説明してほしい。
(国) 発言については、事務局の方としても、これまでの委員への説明不足等もあり、みなさんに誤解を与えるような意見だったと考える。
ただ、有識者委員会は、第三者性を特に重視している委員会なので、各委員には自由に討議していただきたいと考えている。
第 4 回に向けて、各委員には、区・市のこれまでの動きや議会の状況等について説明しているところである。

4) P I 外環協議会（仮称）準備会について

- (国) P I 外環協議会（仮称）準備会（以下、準備会という）について、1月17日（木）、2月7日（木）、2月22日（金）に開催された第4回、第5回、第6回の議事概要を報告。
< 質疑なし。 >

5) その他

- (国) 準備会でも議論されているが、今後のP Iプロセスにおける対象者は、沿線7区・市の方と広域（東京圏）の方と大きく2つに分けられる。
P Iの方法は、例示として、沿線7区・市のうち関係者代表には協議会、それ以外の地域の住民の方には個別説明会やオープンハウス等、広域の方には団体ヒアリング等が考えられる。
協議会のメンバーは、沿線7区・市の関係者代表として、特に外環計画に関する活動をしている方を賛成、反対を問わずに対象としたいと考えている。
人数構成は、協議会が議論する場であることを考慮し、全体で25～30名程度が適当と考え、各区・市の推薦者2名ずつ14名程度、国・都の推薦者若干名、各区・市の担当者1名ずつ7名、国・都の担当者4名を考えている。
関係者代表の選定には、各区・市から2名ずつ推薦していただきたい。
検討内容として、まず、効果と影響について議論したいと考えている。
- (区・市) 区・市で、現在、比較的活発に活動している団体が、把握しているだけで4団体もあり、推薦者を2名に絞り込むことが難しい。
- (区・市) 外環計画に関して活動している団体は1団体であるが、外環が通過する地区の地区住民協議会が3団体あり、区・市としては最低4名推薦したい。
- (国) 各区・市の推薦者を3名ずつ21名とすると、会議全体の運営が円滑に進められる限度と考えられる30名を超えてしまうため2名ずつとした。
また、各区・市間の公平性を考えて、各区市同人数としている。
- (区・市) 区・市でのこれまでの実績から考えて、協議会で実質的な議論を行おうとすると10名くらいが適当で、30名でも多いと考える。
また、各区・市間で推薦者数が異なるとバランスが悪い。
各区・市の状況を踏まえると、推薦者2名ずつが妥当ではないか。
- (都) 各区・市には原則2名ずつ推薦していただきたい。
その後、賛成、反対の状況等、全体のバランスを見た上で、国・都から補足的に若干名を推薦させていただきたいと考える。
- (区・市) 各区・市の担当者とは、どのような立場の職員が参加するのか。
協議会の進め方は、いつまでとか何回とか、区切りをつけて行うのか。
会議の司会進行は参加メンバーの中から充てるのか、外部の専門家に依頼することも考えているのか。
- (国) この幹事会の委員である担当部長に、国・都とは異なる、各区・市として総合行政を行う立場として参加していただきたいと考える。
また、必要があれば、区・市としての意見等も発言していただきたい。
会議の運営は、協議会発足時に規約を制定することとなるので、そこで規定したいが、ある程度目標を決めて進めたいと考える。
司会進行等は、国・都の事務局で行うことを考えており、今のところ、第三者への依頼は考えていない。
- (区・市) 環境についての意見が多く、今後の議論でも大きな割合を占められると思われるため、各区・市の環境部門の担当者が参加することも検討していただきたい。

- (区・市) 広域施設について全国で初めてP I方式で議論すると注目されており、協議会ではもっと広い範囲の市民も対象にしてはどうか。
- (国) 外環計画の過去からの経緯を考慮すると、協議会は沿線7区・市の住民を対象とすることが現実的であると考えている。
- (区・市) 国・都も手探り状態なのはわかるが、これから進めるP Iがどのようなものか、有識者委員会はどのような役割を担うものか、有識者委員会と協議会との関係等、整理して明確に示していただきたい。
- (国) 有識者委員会や協議会の位置づけについて、第3回の有識者委員会で議論されており、概ねそのとおりと考える。
- (国) 計画のたたき台の公表以降、地元住民団体からの要請で説明に伺っているが、今後も引き続き、区・市の協力を得て、説明に伺いたい。
- (国) 環境についての意見が数多く、今後、議論を重ねていく上での基礎資料を得るため、計画地域における窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の大気質・気象と動植物の現状について、四季調査のうち春季の現況調査を実施することとした。
- (区・市) 議会において、国が実施する調査に関連して区・市としても独自の調査をすべきとの質問があり、今後、必要があれば国・都の協力を得て、実施を考えていきたいと答弁している。
- (国) 実施にあたって、区・市にも情報提供等積極的に参画していただきたい。
- (区・市) 区・市の所有する情報、データ等を提供していきたい。
- (都) 外環の地上部の利用について、計画のたたき台では、検討するためのメニューを示しており、今後、各地域の実状や地元の意向等を十分勘案しながら検討することとしている。
- 各区・市において、今後、地上部の利用や周辺のまちづくりについて調査を実施する際は、できるだけ早い段階でこの幹事会等で報告していただきたい。
- (区・市) 区・市が今後検討すべき内容である地上部の利用や周辺のまちづくり、周辺の道路整備等について調査をしたいと考え、議会に予算案を上程している。
- 予算が成立したならば、調査を実施していきたい。
- (区・市) 1月25日(金)に、議会において外かく環状道路建設促進議員連盟が発足し、5会派28人が参加している。
- 議員連盟の活動として、国土交通省関東地方整備局長と東京都都市計画局長へ促進を要望している。
- (区・市) 区・市のホームページの中に外環のサイトを近々開設する予定である。
- (区・市) その他、各区・市における最近の動きとして、議会関係では、
- ・外環計画の今後の進め方
 - ・外環におけるP Iの進め方
- について質疑が行われた旨報告があった。
- また、地元関係では、
- ・計画地周辺地域のまちづくり協議会において、まちづくりについて勉強している
- という報告があった。

【総括】

- 第16回幹事会の議事内容が確認された。
- 沿線区市長意見交換会について報告された。
- 東京環状道路有識者委員会について報告された。
- P I外環協議会(仮称)準備会について報告された。

東京外かく環状道路とまちづくりに関する連絡会 第17回幹事会 出席委員名簿

〔関係区市〕

世田谷区	建設・住宅部長 建設・住宅部土木調整課長	岡沢 充雄(欠席) 伊澤 節
杉並区	都市整備部長 都市整備部都市計画課長	倉田 征壽 原島 昭治
練馬区	都市整備部長 都市整備部交通企画担当課長	水上 英昭(欠席) 山田 廣
武蔵野市	都市開発部長 都市開発部計画課長	伊藤 隆造(欠席) 三輪 博行(欠席)
三鷹市	都市整備部長 都市整備部都市計画課長	柴田 直樹(代理) 坪山 雅一
調布市	都市整備部長 街づくり推進課計画担当課長	鈴木 忠(欠席) 綱島 功(欠席)
狛江市	都市建設部長 都市建設部計画課長	大貫 浩司 香留 郁二

〔国土交通省〕

関東地方整備局	道路部道路企画官 道路部計画調整課長 企画部広域計画課長 建政部都市整備課長 川崎国道工事事務所長 川崎国道工事事務所調査第一課長	大寺 伸幸 伊藤 高 三浦 良平(欠席) 越智 健吾 伊勢田 敏 西川 昌宏
---------	--	---

〔東京都〕

都市計画局	外かく環状道路担当部長 地域計画部土地利用計画課長 地域計画部公園緑地計画課長 施設計画部街路計画課長 施設計画部外かく環状道路担当課長 開発計画部再開発計画課長 開発計画部市街地開発課長	成田 隆一 高橋 明彦(欠席) 上田 恭幸(代理) 那須井 幸一(欠席) 石橋 隆 株木 孝男(欠席) 座間 充(欠席)
建設局	道路建設部計画課長 道路建設部特定路線事業化担当課長	村尾 公一(欠席) 小田桐 直幸(欠席)

は幹事長